

みなみ ぼう そう

# 南房総



第39号

平成28年2月10日

議会だより

発行 千葉県南房総市議会

10周年  
南房総市  
2016.3.20



ファイト 燃えろ

## 12月定例会レポート

補正予算審査	5p
委員会報告	7p
12議員が市政を質す ~一般質問~	10p
視察報告	22p
こんなまちづくりに期待します	25p
用語の解説	26p



富山 岩井ジュニア シックス

# 12月定例会

平成27年12月（第4回）定例会が、12月1日から12月22日までの22日間開催され、条例議案12件、一般議案8件、補正予算5件、人事案6件を審議した。採決の結果、すべて原案のとおり可決した。また、条例議案1件については、市長より撤回請求があり、承認された。今回の議会で決まった主なこと、議決結果は、次のとおり。

## 12月定例会で決まった主なこと

### ○富浦幼稚園設置条例の制定

富浦地区の幼保一体施設が完成することによる条例の制定。

### ○富山学童保育所の設置及び管理に関する条例の制定

富山小中一貫校開校にあたり、現平群学童保育所を新小学校敷地内に移動するための条例の制定。

### ○小学校設置条例・中学校設置条例の一部改正

富山小中一貫校開校にあたり、富山小学校の場所の移動と中学校敷地の分筆に伴う番地の変更。

### ○幼保一体施設設置条例の一部改正

富浦地区の幼保一体施設が完成することにより、別に条例が制定されることから、「富浦幼稚園」を削除。

### ○岩井学童保育所の設置及び管理に関する条例等の一部改正

入所要件を、「保護者が本市に住所を有する児童」に加え、「当該小学校に在籍する区域外通学児童」も入所対象者とする。

### ○税条例の一部改正

「市税等の納税猶予に係る分割納付又は分割納入の方法」を整備するとともに、サービス付き高齢者向け住宅に対する税額の減額措置の割合を定める条文の追加など。

### ○財産の無償貸付（旧千倉保育所）

旧千倉保育所を無償で貸し付け、遊休公共施設の利活用を図り、市民の雇用創出や地域経済の活性化を図ろうとするもの。

### ○財産の減額貸付（旧長尾幼稚園・小学校）

旧長尾幼稚園及び旧長尾小学校の一部を事業者に貸し付け、地域の活性化と雇用の創出を図ろうとするもの。

### ○指定管理者の指定（流通拠点施設、富山畜産ふれあい牧場、和田農産物加工施設、丸山交流・体験センター、富浦漁港指定管理施設）

流通拠点施設、和田農産物加工施設、丸山交流・体験センターは新たに指定管理者を指定。富山畜産ふれあい牧場は「千葉県みるく農業協同組合」、富浦漁港指定管理施設は「岩井富浦漁業協同組合」を指定管理者に指定。

### ○一般会計補正予算（第5号）

空き公共施設を活用した企業誘致を推進する事業、旧千倉保育所の改修経費、学校等再編では来年度、開園・開校する施設の開設準備経費、国・県補助事業の事業採択、事業費の伸びや確定などに伴う補正、施設修繕経費の追加。

# 議案を撤回

◎富浦駅ふれあい公園等の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

## 撤回理由

市営住宅建設に伴い、富浦駅ふれあい公園等を廃止するため上程したが、建設後も部分的に公園が存続するため、撤回する。

**問** 公園のまま市営住宅が建設できるのか。  
**市長** 建設は可能で、条例上問題はない。

**問** 公園の廃止は元々必要なく、上程することと間違いがあつたといふことが。  
**市長** 上程すべきでなかつた条例案で、撤回したい。その点は、強く反省しないといけな

い。

## 反対討論

**問** 産業委員会に付託して審議し、可決した。前日の全協で説明しているが、そんなに簡単でいいのか。  
**市長** 撤回することは、執行部の不手際で大変申し訳ないと思つている。

**問** 産業委員会での答弁は、廃止しても公園は残せるとのことだった。矛盾しないか。  
**市長** 公園を設置管理

するため条例があつた方がよいと判断した。

・産業委員会に付託、質疑、討論、可決された後で撤回するのは、市長は議員を振り回したとは考えていないと言つたが、私はそのう受け取つた。  
・質疑、討論、採決までさせておいて、議案を撤回ということは、議会の趣旨に反していると考ええる。  
・市営住宅建設のための条例廃止だから反

対したが、廃止しなくても建設できるという答弁はなかつた。

委員会では質疑、討論、採決まで終わつて、議会閉会日の前日になつて撤回、これは議会軽視そのものだと思ふ。

・産業委員会では審議された内容を踏まえて、通常通りの採決をするべきと考ええる。

## 賛成討論

・地域住民の要望を反映するため、公園の一部を存続することにしたもので、実態に即している。撤回には賛成するが、そもそも議会に上程すべきものではなく、議案取りまとめに慎重さを欠いており、今後、注意される

よう申し添える。

賛成多数で承認。

・上程された議案を内部のミスにより取り下げることに、反省すべき点もあるが、不手際を認めているので、賛成する。



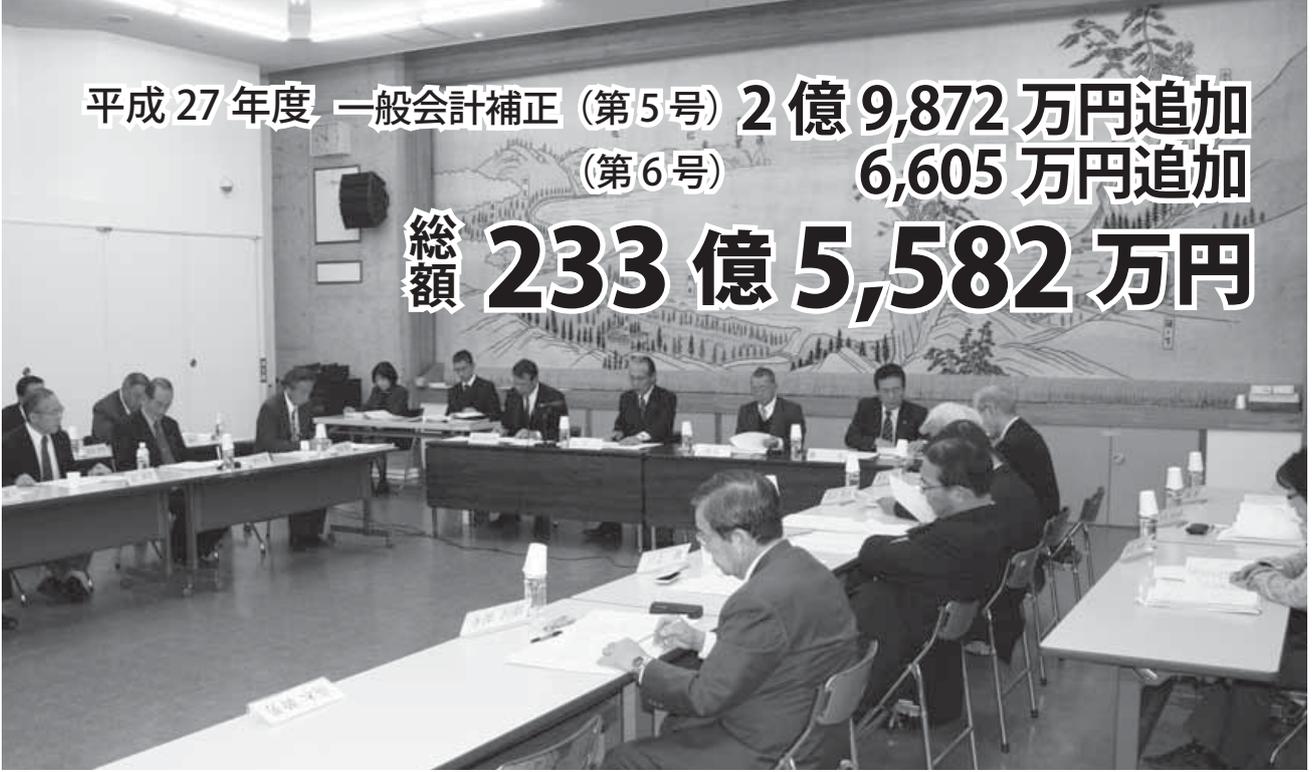
富浦駅ふれあい公園

# 平成 27 年南房総市議会 12 月定例会提出議案等議決結果

議案	件名	議決結果	付託委員会
議案第 91 号	富浦幼稚園設置条例の制定	原案可決 全会一致	総務
議案第 92 号	富山学童保育所の設置及び管理に関する条例の制定	原案可決 全会一致	総務
議案第 93 号	小学校設置条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
議案第 94 号	中学校設置条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
議案第 95 号	幼稚園設置条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
議案第 96 号	幼保一体施設設置条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
議案第 97 号	学校施設使用料条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
議案第 98 号	岩井学童保育所の設置及び管理に関する条例等の一部改正	原案可決 全会一致	総務
議案第 99 号	税条例等の一部改正	原案可決 全会一致	福祉
議案第 100 号	介護保険条例の一部改正	原案賛成 多数	福祉
議案第 101 号	流通拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決 全会一致	産業
議案第 102 号	市営住宅設置管理条例の一部改正	原案可決 全会一致	産業
議案第 103 号	富浦駅ふれあい公園等の設置及び管理に関する条例の廃止	撤回承認 賛成多数	産業
議案第 104 号	財産の無償貸付	原案可決 全会一致	産業
議案第 105 号	財産の減額貸付	原案可決 全会一致	総務
議案第 106 号	水道事業会計未処分利益剰余金の処分	原案可決 全会一致	産業
議案第 107 号	指定管理者の指定（流通拠点施設）	原案可決 全会一致	産業
議案第 108 号	指定管理者の指定（富山畜産ふれあい牧場）	原案可決 全会一致	産業
議案第 109 号	指定管理者の指定（和田農産物加工施設）	原案可決 全会一致	産業
議案第 110 号	指定管理者の指定（丸山交流・体験センター）	原案可決 全会一致	産業
議案第 111 号	指定管理者の指定（富浦漁港指定管理施設）	原案可決 全会一致	産業
議案第 112 号	平成 27 年度一般会計補正予算（第 5 号）	原案賛成 多数	予算審査特別
議案第 113 号	平成 27 年度国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第 114 号	平成 27 年度介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第 115 号	平成 27 年度水道事業会計補正予算（第 3 号）	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第 116 号	平成 27 年度一般会計補正予算（第 6 号）	原案可決 全会一致	—
諮問 第 1 号～第 6 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原案可決 全会一致	—

平成 27 年度 一般会計補正 (第 5 号) 2 億 9,872 万円追加  
(第 6 号) 6,605 万円追加

総額 233 億 5,582 万円



補正予算

平成 27 年 12 月 14 日、  
予算審査特別委員会を  
招集し、議長を除く全  
議員で審査を行った。  
主な質疑・答弁は次  
のとおり。

◎一般会計補正予算  
(第 5 号)

総務部

○期日前投票システム改  
修経費 67 万円

問 18 歳選挙権で有権  
者は何人増えるのか。

総務課長 約 500 人、  
有権者の 1.5% が増え  
る見込み。

保健福祉部

○生活保護費

4265 万円

問 約 1 割相当の補正  
だが、申請が出ている  
のか。

社会福祉課長 昨年 11  
月に当初予算を組む時

26 年度より 1600 万  
円少なく見込んだ。年  
度末までの支払分を、  
過去の伸び率を見込ん  
で、補正した。

問 自立支援事業の成  
果は。

社会福祉課長 相談件  
数が 4 月から 11 月まで  
に 54 件。就労に至った  
人が 7 人、プラン作成  
が 2 件。

市民生活部

○マイナンバー制度管理  
運営事業 75 万円

問 顔認証システム用  
の機器 2 台を購入する  
が、事故等で顔の再建  
術を行ったり、双子の  
場合の見分けは。

市民課長 担当者が見  
てカードの写真と顔が  
違う場合に顔認証シス  
テムを使う。病気によ  
るむくみ、事故等によ  
る変形などが想定され  
る。

農林水産部

○有害鳥獣被害対策事業  
459 万円

問 搬出用のウインチ  
7 台購入とあるが、何  
kg までのイノシシを持  
ち上げられるのか。

農林水産課長 草刈り  
機のエンジンくらいの  
大きさで、300 kg ま  
では引張れる。

問 要望を基にウイン  
チを購入するのか。

農林水産課長 協議会

の各支部から要望があ  
り、県の単独事業で予  
算化された。

○流通拠点施設管理運営  
事業 161 万円

問 流通拠点施設は以  
前 6 千万円をかけて改  
修した時に、受水槽ボ  
ンプを確認しなかった  
のか。

地域資源再生室長 平成 22  
年の改修では、正常に  
稼働していた。



エンジン式ロープウインチ

商工観光部

○経済振興施設管理事業 2770万円

問 旧千倉保育所周辺の住民説明会は開いたのか。

商工課長 開いていない。

問 市内にこういった企業に勤める人材はいるのか。

商工課長 教育等を行う社員は本社から、コールセンター要員は地元採用を考えている。流通、商品出荷の4人は、当初は本社からの出向となるかもしれない。

教育委員会

○富浦幼保一体施設管理事業 427万円

問 平成28年5月開園に間に合うのか。総事業費はいくらか。



建設中の富浦幼保一体施設

反対討論

旧千倉保育所への企業誘致は、地元説明会を行っていたいただきたい。マイナンバー制度の顔認証システムは似ている。

賛成討論

旧千倉保育所への企業誘致は、市民の期待も大きい。顔認証システムは個人番号カード交付時の本人確認を的確に運営

するために必要なので賛成する。

採決の結果、原案どおり可決。

○国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

問 保険税の7割・5割・2割軽減を受けている人は、どれぐらいか。

保険年金課長 医療分・後期高齢者支援分は7割3102人、5割2099人、2割2005人。介護分は7割1047人、5割566人、2割583人。

原案どおり可決。

○介護保険特別会計補正予算(第3号)

○債務負担行為補正・包括的支援事業に係る業務委託 9506万円

問 委託する業務の内容は。

健康支援課長 2力年の合計額。平成28年度が4747万円。保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の人件費が4639万円。残りは、介護予防マネジメント・高齢者の実態把握調査。平成29年度は4759万円。内容は同じだが、委託料が若干増えている。

原案どおり可決。

原案どおり可決。

○水道事業会計補正予算(第3号)

問 和田町で本管が漏水した原因は。想定外で材料費が不足と言うが、今後も漏水は起きるのでは。

水道局長 酸性土壌による腐食が原因。漏水時、材料がなく他から借りた。次に備えるための補修材料費も見込んだ。

平成27年度一般会計補正予算(第6号)

6605万円を追加

ふるさと納税寄付金が予想以上に寄せられ、返礼品送付等の経費や基金積立額を追加するため、○魅力の郷づくり基金積補正予算(第6号)が定立金 4千万円可決された。

2605万円

4千万円

# 旧長尾幼小の 土地と建物を減額貸付

## 総務

平成27年12月10日、総務委員会を招集し、付託された議案の審査を行った。

主な質疑・答弁は、次のとおり。

**問** 千倉子ども園の遊戯室を貸し出す時間帯は。  
**子ども教育課長** 子ども達の降園後を考えている。

◎財産の減額貸付  
(旧長尾幼稚園・小学校)

**問** 貸付期間内に、相手側の都合で事業を止めることになった場合は。

**行革財政課長** 原状に復して返してもらうことになる。

**問** 貸付条件を決めている基準は。

**行革財政課長** 事業内容の地域への効果を基準に判断した上で、適正な価格を決めている。

◎富浦幼稚園設置条例の制定  
◎富山学童保育所設置及び管理に関する条例の制定

◎小学校設置条例の改正  
◎中学校設置条例の改正  
◎幼稚園設置条例の改正  
◎幼保一体施設設置条例の改正  
◎岩井学童保育所設置及び管理に関する条例の改正  
については、すべて原案どおり可決。



減額貸付される旧長尾幼・小校舎とグラウンド

委員会報告

# 介護保険もマイナンバーに対応

## 福祉

平成27年12月11日、福祉委員会を招集し、付託された議案の審査を行った。

◎税条例の改正

**問** 徴収猶予の該当となるのは、どのような場合か。

**税務課長** 財産に災害、盗難のあったとき、生計を一にする親族等が病氣・負傷したとき、事業の廃止・休止・著しい損失があったとき。

**問** 「市町村で定める割合は、3分の2とする」とあるが、何が3分の2となるのか。

**市民生活部長** サービス付き高齢者向け住宅の減額割合。本市では国の基準である3分の2を適用。

**問** 法人番号が加えられているが、何が変わるのか。

**市民生活部長** 主な変更点は、法定調書等に法人番号を記載すること。

原案どおり可決。

◎介護保険条例の改正

**問** 保険料の減免や徴収猶予の申請書に個人番号を書かなければ手続できないのか。

**健康支援課長** 国からの指示があるまでは、現行の手続きで実施する。国から詳細が示された段階で、手続きについて周知していく。

反対討論

マイナンバー法には、番号を示さなかった場合の罰則規定の条文はなく、現行のままでも良いと考え反対する。

賛成討論

法律の制定に伴い、公平、公正な社会の実現、市民の利便性の向上、行政の効率化に向けての改正で、妥当であり、賛成する。

採決の結果、原案どおり可決。

# 産業

## 雇用創出のために 旧千倉保育所を無償貸付

平成27年12月11日、産業委員会を招集し、付託された議案の審査を行った。

主な質疑・答弁は、次のとおり。

◎流通拠点施設の設置及び管理に関する条例の改正

◎市営住宅設置管理条例の改正

**問** 廃止された平久里中団地の現状は。

**管理課長** 3戸は払い下げをし、1戸は取り壊して更地にした。

◎財産の無償貸付(旧千倉保育所)

**問** 貸付について、条例等で規定を設ける考えはないのか。

**市長** 地域への雇用効果や経済効果を考えた交渉をしている。条例ではなく、契約や協定により対応したい。

**問** 改修費が予算計上されているが、改修内容は。施設の改修費は市が負担し続けるのか。

**商工観光部長** 雨漏りや、幼児用トイレや低い手洗い場を改修する。施設を出る際に撤去する物や、軽微な修繕は、事業所がもち、躯体にかか

わる施設は市が整備し、それを使用料で回収する。

**問** 何人くらいの雇用を予定しているのか。

**商工課長** 起業時は、社員5人、パート6人の計11人。3年後は、社員13人、パート10人の計23人。5年後は社員29人、パート33人の計62人を予定。

**問** 会社の形態は。

**市長** 100%本社が株を持つ子会社の形だが、本社の業務を一部移す分社となる。

◎指定管理者の指定(流通拠点施設)

**問** 鋸南青果株式会社に、払い下げる考えは。

**地域資源再生室長** 国庫補助事業で建設したので、あと15年間は地産地消の拠点として活用を考えている。

**問** 事業の効果はどう把握しているか。

**地域資源再生室長** 出荷者の売上金額が毎年度2千万円程度となり、地産地消の新たな成果と認識している。

**問** 借地料の負担は。

**地域資源再生室長** 市が支払うが、相当額の納付金を指定管理者からもらう。



無償貸付される旧千倉保育所

◎指定管理者の指定（富山畜産ふれあい牧場）

度な知識や技術があり、地域農家からの信頼があることから判断した。

問 所在地が木更津の千葉県みるく農業協同組合を選んだ理由は。

農林水産課長 設置目的を効果的かつ効率的に達することができ、乳用牛の種付けを含めた高

問 市外から預かる牛が増えた場合の指定管理料は。

農林水産課長 増える可能性はあるが、指定管理料は今後の状況を見て検討する。

◎指定管理者の指定（丸山交流・体験センター）

問 将来的な計画は。

農林水産課長 南側の丸山農産物直売所は、親会社の(株)デイグリーに無償貸付しており、今回、北側部分の丸山交流・体験センターを子会社の(株)JASを指定管理者にする。

◎水道事業会計未処分利益剰余金の処分

◎指定管理者の指定（和田農産物加工施設、田浦漁指定管理施設）

◎指定管理者の指定（富浦漁指定管理施設）  
については、すべて原案どおり可決。

## 「和田浦WA・O!」の管理運営について

9月17日の決算審査特別委員会において「和田浦WA・O!」管理運営事業について、改めて協議する場を設けることとなり、9月29日に議員総会を開催し、産業委員会の中で所管事務調査として取り扱うか協議することとなった。

10月15日 1回目の

産業委員会では、初めに所管事務として調査するか協議した結果、全会一致で調査することに決定した。

次に調査事項は、「和田浦WA・O!」の管理運営についてと決定した。

調査目的は、管理の現状と課題を調査し、より健全な運営に資することとする。調査方法は、執行部に説明を受けた後に、参考人の出席要求をNPO法人和田地域づく

り協議会「WAO!」に行う。調査期間は、調査終了までとし、年内を目標とした。

11月17日 2回目の

会議では、「和田浦WA・O!」の管理運営について説明を求めた4項目について調査を行った。

指定管理者と業務委託者との契約書（協定書）について説明を受け、そのほか、地域農林水産物及び地域特産物の販売について、仕入れや販売実績、苦情に対する対応について、質疑を行った。

11月25日 3回目の

会議では、指定管理者と業務受託者「南美舎」との契約内容について説明を受け、質疑を行った。また、参考人招致を行い、参考人として出席した、

「WAO!」の理事から、「WAO!」と南美舎や地域の農産物提供者との関係について説明を受けた。

12月22日定例会最終日、本会議において、産業委員会委員長報告を行い、閉会后、議長から市長に対し、下記の2項目の申し入れを行った。

- ①指定管理について、執行部は、NPO法人和田地域づくり協議会「WAO!」を、十分指導監督すること。
- ②NPO法人和田地域づくり協議会「WAO!」に対し、協定書を結んでいる業務受託者「南美舎」が、協定書に基づき、更なる市の活性化に資するため、指導すること。



阿部美津江議員

買い物弱者対策として移動スーパーを展開すべき

市域は広く、移動販売車の実施は難しい

**問** 福祉の側面からの支援の現状は。

**市長** ヘルパー派遣による買い物代行の支援、買い物や通院などの外出支援サービスとして、タクシー券、バス券による運賃の一部助成、低料金で利用できる外出支援及びボランティア移送サービスを行っている。

**問** 再利用が可能な空き店舗数の状況と、市内外からの誘致を図るため

**市長** 空き店舗バンクを掲載する考えは。

**問** 127の空き店舗の内18店舗で貸してもよい

**市長** などの活用意向がある。移住し商業等を営みたいという人には、商工会と連携し紹介していかうと考えている。

**問** 道の駅と連携して移動販売することに制限はあるのか。

**市長** 許可申請の手続をとれば、道の駅でも移動販売は可能。

**問** 今後の買い物弱者対策をどう展開するか。

**市長** 生活支援コーディネーターを各地区に設け、地域の課題やニーズを把握し、地域資源の活用や協力依頼を働きかけ、生活支援の充実に向けた地域づくりを推進していかうと考えている。

**市長** 生活支援コーディネーターを各地区に設け、地域の課題やニーズを把握し、地域資源の活用や協力依頼を働きかけ、生活支援の充実に向けた地域づくりを推進していかうと考えている。

不登校生徒・児童に対する対策は

学校全体で早期発見・早期対応を心がけ、予防と解消に努めている

**問** いじめのアンケート調査はどのように取り組んでいるのか。

**市長** 児童生徒と保護者を対象に学期ごとないしは年に2回実施し、日々の生活ノートや児

童生徒からの聞き取りにより、常時いじめの把握に努めている。

**問** 全中学校に配置されているスクールカウンセラーは週1日6時間勤務で有効に活用されている

**市長** 全中学校に配置され、児童生徒のカウンセリングや保護者、教職員への援助や助言を行っている。



貸出可能な空き店舗



縄跳びをする富浦小学校児童



出初式



青木 建二議員

# 種々の問題に対して、市長が英断を下されるべきでは

## 自主性にもう少し任せていきたい

いると思うので、自主性にもう少し任せていきたい。

**問** 南房総市消防操法大会について、「消防団組織検討委員会」の見解は。

**市長** 大会を「実施する、実施しない、縮小

して実施する等」、様々な意見が出るなか、事務局から「分団活動に伴う団員、家族及び市の負担について、形式的な操法ではないかの意

見がある」ことを提起したところ、「少ない訓練回数で出場することも可能、消防操法は消火活動の基本であり、消防操法訓練を実施することが過重な負担となっ

の団員が基本操作を習得でき、消防操法大会よりも訓練の効果が上がらると思うが。

**市民生活部長**

消防団組織の決定事項を尊重していく。

ているとはとらえていない」との結果を受け、10月7日に行った支団長会議において、来年度以降も南房総市消防操法大会の実施が決定された。

**問** 会議録は各支団へ配付されるか。

**市民生活部長**

協議録を各委員及び各支団長に配付し、協議結果については、各支団の分団長会議等で報告されている。

**問** 第6支団が実施している秋季訓練を全支団で実施するほうが、多く

第6支団が実施している秋季訓練を全支団で実施するほうが、多く

**問** 種々の問題に対して、現役の消防団に「消防団組織検討委員会」の場で結論付けをさせるのは非常に酷であり、最終的には行政で決めることから、市長が英断を下されるべきだと思つが。

**市長**

消防団が自主的にこの検討委員会ですべき出した結論なので、尊重したい。そのような意見が現場にあることも十分承知している。消防団の方も、少しでも消防団員の操法における負担軽減を図ろうとの意識は以前よりも持つて



出初式で披露された消防操法



平川 幸男 議員

# 増え続けるイノシシ被害、捕獲に 力点を置いた対策を

## 狩猟免許の取得を増進し捕獲の強化を図る

**問** 平成26年度の農業従事者数が、8254

人とこの20年間で60%の減少となっているが、原因は、

**農林水産部長**

過疎化、高齢化、

社会構造の変化など多種多様な要因がある。

**問** 認定農業者、農業法人の育成、農地の集積状況は、

**市長**

この10年間で認定農業者は221人

(26人増)農業法人23法人(8法人増)となっており、農地の集積状況は551.7haとなっている。

**問**

遊休農地の解消策と衰退し続ける農業の活性化対策として定年退職者等、高齢層への就農活動が鍵と考えるが、

**市長**

若年層の人口が少ないことからどう

しても退職者など高齢層による研修で経験値を高め、1人でも多くの新規就農者が定着するよう努力する。

**問**

高齢層の農業所得150万円を目標に房州の特産、ブランド品でもある、花ではキンセンカ、野菜ではナバナを遊休地の解消策や活性化策として取

り組んでほしいか。

**農林水産部長**

ナバナは市の推奨作物でもあり今後キンセンカも含めて関係機関とも協議し、推進していきたい。

**問**

これまでイノシシ被害対策は防御、管理、捕獲の3点セットで対応しているが、依然として増え続けている。今後捕獲に対する強化策が必要と考えるが、

**農林水産部長**

今後さらに狩猟免許を増やし従来の3つの手法と合わせて皆さんと連携して取り組んでいきたい。

**問**

イノシシの捕獲料金を市の単独予算を付けて1頭2万円として3年間実施した場合、この事業を職業的な観点でとらえる

ことができ、生息頭数を減少できると考えるか。

**市長**

一網打尽ができればと思うが、小出しの金を掛けて続けても今のやり方ではむずかしいと思わざるを得ない。



特産品のキンセンカ・ナバナ



イノシシ



鈴木 直一議員

# マイナンバー制度の安全対策は、大丈夫か

## 万全な対策を講じる

**問** 自治体が万全なセキュリティ対策をとるべきと思うが、その対策は。

**市長** 制度面、システム面での対策を講じている。

**問** 個人番号カードの情報外部に漏れないか。

**市長** 安全対策がされている。外部に漏れる心配はない。

**問** 詐欺行為に対し、市民にどのような注意喚起をするのか。

**市長** マイナンバーの利用は、税、社会保障、災害対策に限定される。電話、訪問によるマイナンバーの掲示、金銭や個人資産情報を求めることは、詐偽行為であり、広報誌、チラシ、ホームページ等で知らせる。

**問** 近隣の市で婚活パーティーを企画し、8組のカップルが誕生。

**企画部長** 効果的な事業の実施に向け努力する。

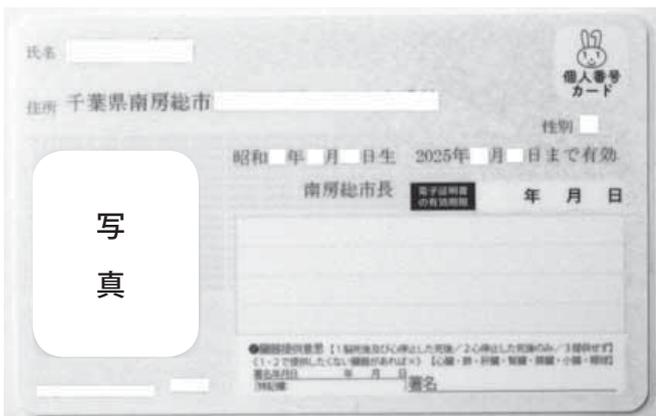
**企画部長** 波及効果や持続性も得られるので検討する。

**問** ホテル、レストランと提携し、イベントに取り組み考えは。

**企画部長** 南房総市の良さを満喫する企画を心がけている。

**問** 人口が少なくなっても質の高い地域に、安心して生活できる南房総市を目指すべきと思うが。

**市長** 南房総市に若い人が定住し、増えていくような環境を整えていきたい。



配付が始まった個人番号カード

**問** 通知カードが、本人に届かない場合はどうするか。

**市長** 市民に確実に届くよう、的確かつ柔軟な対応をとる。

**婚活課の部署を設置する考えはないか**

民間による事業実施を  
考える

**問** 将来、労働力不足労働力減少が起これくる。産業別に1泊2日くらいで婚活ツアーを企画する考えはないか。

**保健福祉部長** 子ども医療費の無料化に関しては、県下の状況を踏まえ、助成対象を拡充する。

**問** 将来、労働力不足労働力減少が起これくる。産業別に1泊2日くらいで婚活ツアーを企画する考えはないか。

**保健福祉部長** 子ども医療費の無料化に関しては、県下の状況を踏まえ、助成対象を拡充する。



婚活パーティーの様子



川上 清議員

# 市道千倉29号線の進捗状況は

## 概略設計は終了している

**問** 市道千倉29号線は地元では防災道路と捉えている。現在の進捗状況と今後の予定を伺う。

平磯・千田地区の境界測量を実施しており、平磯地区では地権者への閲覧を進めている。

**建設環境部長** 路線全体の概略設計は終了している。現在は

境界が確定後、道路の詳細設計や地元説明会を予定している。その後、道路用

地の面積を確定して、用地契約、工事着工を進めていく。

### 白浜・七浦地域でイノシシ被害

**問** 白浜・七浦地域のイノシシの捕獲体制をどのように図るのか。

**市長** 高齢化などにより捕獲従事者が不足している。狩猟免許取得費用を助成し、狩猟免許の取得を推進する。

**問** 免許取得費用の助成は合格者だけだ。受験者に助成すべきだ。

**農林水産部長** 費用の助成は、有害鳥獣事業へ参加するための経費と捉え、合格者に助成をしている。

**問** 今年度は、狩猟免許試験が市内で行われたが、来年度も実施するの

**農林水産部長** 関係機関に強く要望し、ぜひ来年度も実施したい。

**問** 白浜・七浦地域の花摘み畑への影響は。

**市長** 花摘み畑でのイノシシの目撃情報はまだないが、出没すると観光面でマイナスイメージが大きい。有害鳥獣対策協議会に協力を求め、捕獲や集落全体で行う防御を推進していく。

### 高齢社会の公共交通の拠点整備

**問** 駅のバリアフリー化や多機能トイレの設

置のほか、改札口増設など利便性や機能強化に向けた整備を求める声があるか。

**市長** 障害者や高齢者に利用しにくい状況にある。市民の利用促進を推進し、利便性の確保に向けてJR東日本と協議をし

**問** 駅前やバスターミナルの周辺整備については。

**市長** 地域の交流拠点として捉え、活性化策を検討する。



七浦地区（国土地理院撮影の空中写真（2004年撮影））



バリアフリー化が必要な千倉駅



長谷川 博議員

# 老朽化、雨漏りが激しい和田小学校、 統合小学校開校までの維持管理は

## 学校や保護者の意見を考慮し、必要に応じて対応

**問** 酷過ぎる校舎の現状をどう今日まで把握していたのか。

**教育長** 現在45年が経過している。平成3年に大規模改修を行った

が、施設の老朽化によって雨漏りの発生を確認している。

**問** PTA・学校・地域からの要望や苦情はなかったか。

**教育長** 学校やPTAから雨漏り等の改善について要望があり、屋上防水と天井の修繕を行った。

**問** 鉄筋校舎の雨漏り修復はそう簡単ではない。修復した年次と修理に投じた費用は。

**教育次長** 平成20年から現在まで、屋上防水他で約82万円。

**問** 和田・丸山小学校統合までの各校舎の維持管理の対応は。

**教育次長** 平成31年統合小学校開校に向け新校舎の建設事業を進めているため、大規模改修は困難。従って部分的な修理、修繕で対応したい。

**嶺南中学校和田校舎活用について**

**問** 和田小学校、校舎の現状を見て、余りにも子ども達が可哀そうである。和田校舎は築11年、体育館は築6年である。和田・丸山地区統合小学校が開校するまでの間、和田・南三原小学校の一時的な活用は考えられないか。

**教育長** 和田小学校の保護者が防災上安心な海拔の高い和田小学校を選択した。現状ではその結論を大事にしたい。

**富山中学校グラウンド整備について**

**問** テニスコート整備がクレイコート（土）に進められている。予算が

オムニコート（人工芝）で対応できるなら、1にも2にも生徒のための変更を。決断は今しかないと思うが。

**教育長** 施工コストを踏まえ、学校と検討した結果、グリーンダストトコートを採用した。

**問** クレイコートとオムニコート、価値はどちらが高いか。

**副市長** 価値は分からない。

※グリーンダスト  
群馬県産の三波石を砕いて加工した、水捌けに優れたグラウンド用舗装材。



雨漏りの激しい和田小学校



クレイコート（嶺南中学校）とオムニコート（鴨川中学校）



木曾 貴夫議員

# 平成28年度予算編成方針の基本的な考え方と重点施策は

## 総合計画の実現を目指し、まちづくり10の指針に基づく施策を重視する

**問** 平成28年度から交付税が段階的に削減されていく。交付税減額に対する対処法は。

**市長** 歳入については、滞納者対策の強化などによる収納率アップ、ふるさと納税寄付者の増加

に向けた工夫、受益者負担に基づく施設使用料の適正化により、歳入の確保に努める。

歳出は、事務経費や補助金の削減、人件費の抑制などの通常経費削減はもとより、公共施設等の適正化を進め、将来にわたる維持管理経費を縮減していくことが必要と考える。

**問** 交付税が減額されると、住民への影響が懸念されるが、サービスの低下や負担が増加することはないか。

**市長** 住民生活に密着する行政サービスについては、低下することのないよう努める。しかしながら現在市で取り組んでいる

受益者負担の原則に基づいた減免基準の見直しや施設等の使用料・手数料の見直し、補助金の削減などは、特定受益者には、負担増となる見込まれる。

**特定非営利活動法人和田地域づくり協議会『WA・O!』**について

**問** 概要について。

**市長** 市民との協働のまちづくりを推進するため、平成22年4月に設立され、平成23年8月からNPO法人として和田地域のまちづくり活動に努力している。

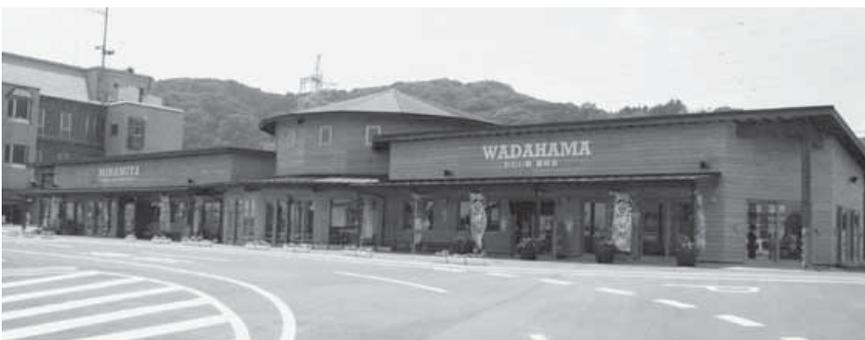
**問** 指定管理者としてのNPO法人『WA・O!』に対する市の評価は。

**市長** 道の駅の指定管理者として、施設の管理運営は2年目。オープン後の道の駅は、入り込み、売上等、経営的には順調に推移している。

しかし、地域とのつながりやかかわりにおいて、検討すべき課題が見えてきたので、課題について指定管理者を中心に検討していきたいと考える。



「ふるさと納税」返礼品として好評なイセエビ・サザエ



道の駅「和田浦WA・O!」



対策が必要な特定空家



寺澤 利郎議員

# 空家等対策に関する条例の進展について

## 県・消防等の関係機関を加えて検討中

### 問

全行政区に協力して頂き調査した一年以上使用・管理されていない(特定空家等に該当する)空家は何件あったか。

### 市長

市全体で460件。先行して抽出による約40件の立ち入り調査を実施。瓦や外壁の一部が剥落し、隣地や道路に影響し

### 問

たり、樹木が隣地や道路にはみ出し近隣住民が日常生活や通行に支障をきたしているものがいくつか確認された。

空家バンクの直近の登録数と実績及び利用したい家族数は。

### 市長

平成27年10月末現在、貸したい登録件数は19件、内12件が利用されている。二方利用したい人は、89世帯、199人。

### 問

貸す登録がわずか19件、借りたい登録が89世帯とすぐくミスマッチだが。

### 企画部長

建物の老朽化、相続問題、賃貸価格、山林・田畑一括を希望等、条件が合わないため。

### 魅力ある海岸環境の整備について

地域住民や海岸利用者と共に、海岸愛護精神の醸成を図りながら進めていきたい。

### 問

東京オリンピックにサーフィンが追加種目候補になり、有力視されているが。

### 市長

千葉県の魅力発信と経済効果を高めるために、九十九里・外房エリアの16市町村で、誘致の要望を11月27日に千葉県知事宛に提出した。

### 問

海水浴のオフシーズさんも重機やビーチクリーナー等を使用して、海岸をきれいしておく必要

があるのでは。

### 市長

利用状況により対応している。台風等で大きい流木が漂着した時は、市で重機を借り上げて対応している。

### 問

民間事業者がいない南千倉海岸に有料

シャワー付トイレを整備すべきと思うが。

### 商工観光部長

港側については利用が夏季限定の形になると思うので、現状では考えていない。



サーフィンが盛んな南房総



関 壽夫議員

プロポーザルによる業者選定は透明性、公平性確保のために選考委員と評価を公表すべきでは

今後検討していききたい

**問** 過去のプロポーザルによる業者選定では、地元業者が選定されない事例が多い。今回の丸山地区に計画されている特養施設も地元に関係する法人が選定されていない。「情報公開条例」に基づき入手した審査結果によれば、意図的に一方を有利にしているのではないかと疑念をもつ項目があるが。

**市長** 事前に策定された審査基準と方法で採点した客観的な点数によつて業者選定をしているので、問題はない。

**問** 審査員は厚い申請書類をいつ見るのか。

**市長** 実家は不動産業を経営しており、市の許可に関わる案件に非

**保健福祉部長** 当日の会議前。

**問** 短時間内に判断し審査出来るのか。

**保健福祉部長** 審査項目を集約したもので審査する。

**問** 記載事項の事実の確認はしているのか。

**保健福祉部長** 確認していない。

**問** 今回選定された法人の事業用地の買収に、市長の縁戚の企業が関わっているように感じますが、どう思いますか。

**市長** 20〜25億円を目指して積み立てるべ

常に多く関わっている。用地買収に関わったことは事実だが、審査には何も影響を与えていない。

**新庁舎の建設は**

**問** 検討結果を市民に説明する考えはないか。

**市長** 広報誌で知らせた。説明会を開く考えはない。

**問** 検討結果に庁舎建設基金を20年後50億円積み立てるとあるが、可能か。

※ 道の駅WA・O!の管理運営についても質問した。

**問** より良い提案があれば再検討の考えはあるか。

**市長** 全く考えないことはない。

**問** 公共施設等再編整備基金41億円の一部を取り崩し建設する考えはないか。

**市長** 基金は、まだまだ積み増していかなければ再編には耐えられない。

執行部の検討結果

建設事業費を約60億円と想定した場合、し尿処理施設、広域ごみ処理施設の建設を進めるうえで、財政的に無理をすべきではない。平成32年度までの合併特例債期限内での建設は見送る。

しかし、現庁舎は老朽化しており補修、改修して使用し、20年後の建設に向け基金を50億円積み立てる。



川崎 慎一議員

# オリンピック・パラリンピックの 外国人観光客誘致対策は

## 外国人向けの魅力ある観光地づくりは 重要な取り組み

**問** 2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての外国人観光客誘致対策について、次の4点について伺う。

- ①市の誘致体制は。
- ②関係団体との連携体制は。
- ③「道の駅」の受け入れ体制は。
- ④イベント等の計画は。



観光事業者に配布された「指さし会話シート」

**市長** 訪日外国人の受入体制や、外国人向けの魅力ある観光地づくりは重要な取り組みと考え、外部からの専門家を招へいし、人材登用を行い、新たなマーケットと地域資源を結ぶ中間支援機能を構築し、インバウンドの取り組みを推進していく。

各関係機関との連携により、知事のトップセールスへの協力、海外でのPR活動や「道の駅」を核としての訪日外国人に対応した地域資源の見直し、情報発信、ガイド育成などインバウンドに向けた取り組みを実施し、多言語表記の案内などの環境整備を進めていく。

**商工観光部長**

事業者が外国人に

対して、不安の解消や接遇をするため、協議会で指さし会話シートを作成し、配布している。

**丸山運動広場の貸付は、内容の見直しが必要**

**問** 利用状況・企業誘致の現況や経済効果と管理はどうか。

**教育長**

スポーツによるまちづくり計画を策定し、スポーツ交流に着眼した地域経済の活性化、市民の健康づくりやスポーツ合宿などの交流を図っている。

英国のサッカー名門チーム「リバプールFC」を誘致し、サッカースクール・

**問** 英会話教室の運営を図っており、定期的にご利用し、効果があると考えます。雇用がないが、貸付は契約内容の見直し

が必要と思われるが。  
**教育次長** 契約の満期時に、総合的に判断して対応していきたい。



企業誘致に活用している丸山運動広場



安田美由貴議員

# 広域ごみ業者選定支援業務の公募が 中止となった理由は

## 分別方法を慎重に検討するため

**問** ごみ処理施設用地大貫字菅田1150の3は、明治時代から千葉県に地上権が設定されている。存続期間を平成25年3月に平成55年まで延長したのはなぜか。

**農林水産部長**

明治41年にクスノキ模範林造設地として契約され、昭和22年から樟脳しょうろうの製造を行った。昭和28年に、県と伐採後の収益を分け合う契約を結

んだが、平成25年の時点で伐採するのは不利と考え、期間を延ばした。

**問** 大貫共有地の売却の決定権は、大貫区の役員会だけにあるのか。

**建設環境部長**

大貫菅田1150の3の売却は市が決定権を持つ。隣接する大貫区有地の売却は、大貫共有財産管理会だいかんきょうゆうざさんかんりかいで決められた手続が必要。

**問** 館山市出野尾にあるごみ処理施設の北側には、建て替えを想定し用地がある。なぜ館山市も広域で処理をする方向で検討し始めたのか。

**建設環境部長**

平成10年の当初より館山市も含まれていた。

**加茂の残土埋め立て**

**問** 南房総市加茂の県の特定事業の概要はどうか。

**市長**

平成27年6月5日、千葉県知事許可。事業者は(株)館山ライフシステムズ、面積6万9471㎡。埋立量49万2300㎡。埋立後は！2メガワットの太陽光発電施設の整備を行う。期間は許可日から3年間。

**問** 残土の発生元と搬入路はどうか。

**建設環境部長**

①品川区の市街地再開発事業の新築工事、②平塚市の庁舎・税務署新築工事、③藤沢市の横浜湘南

道路の立杭工事の発生土を埋める。残土は船で運ばれ、館山港から国道128号線を経由する。

**問** 搬入が始まるまで、特に議員などにも知る。

らせることもなく話を進めていいのか。  
**市長** 適切に進められてきたと判断している。



館山市の都市計画図



丸山地区加茂のダンプ進入路

文化交流拠点としての資料館設置を

辻 貞夫 議員

市の公共施設再編を進めていく中で検討



問

地域の文化継承と地域内外との交流拠点とするため、資料館を設置する考えはないか。

教育長

分散保管している土器や民俗資

料等を集約し保管する収蔵庫等の設置は、必要であると認識している。市の公共施設再編を進めていく中で設置を検討している。

問

南房総市文化財マップに掲載している文化財への対応と管理は。

教育長

文化財の所有者や文化財保護団

体に適正な保護・管理の働きかけや指導を行い、所有者に文化財の積極的な公開等を依頼するとともに、学

芸員及び文化財担当職員により、児童・生徒に対する出前授業や市民に対して文化財の愛護や魅力について発信していく。

崖つぶちにあるイノシシの駆除と活用について

市有害鳥獣対策協議会等と慎重に協議

問

各種関連団体から出ている課題は。

市長

捕獲従事者の減少と高齢化、捕獲後の埋設場所の必要性が挙げられる。

問

内房と外房に、イノシシ埋設場所の設置

は。

市長

場所の選定や周辺地区住民の理解が必要であり、関係団体等と協議していく。

問

焼却場の設置は。

市長

県に設置を要望している。

問

ジビエアイテムを開発、道の駅等での販売を指導する考えはないか。費用対効果から事業化は難しいと考える。

問

現在行っている海の鯨を取り入れている

市長

この地域での食文化の一つといえる

海の鯨とは異なり、広く流通している状況ではないと認識している。安全性が確

※ジビエ

狩猟の獲物として捕獲された獣や鳥の肉。家畜の肉と区別される。

学校給食に、山の鯨(イノシシ)を試験的に取り入れ、イノシシ活用の突破口にする考えはないか。

保され、食習慣として地域での広がりや定着が見られるような状況になれば、学校給食も可能であると考えている。



富山郷土資料館



野生動物を使ったジビエ料理

総務委員会視察研修

茨城県常陸太田市・水戸市

平成27年10月27日～28日

「少子化・人口減少対策」「小中一貫教育・英語教育」

常陸太田市は、最重要課題として、「ストッ プ少子化・若者定住」を掲げ、結婚・妊娠・ 出産・育児と幅広い支 援策を紹介する「子育て 成、市民協力によるP



R活動、中学3年生ま での医療助成、宅地分 譲地格安販売を促進す る「宅地見学ツアー」 の開催など特色ある事 業を展開しています。 水戸市は教育の根幹 を、「まごころを尽くす」

ことにおき、先人の教 えを引き継ぎ水戸の特 色ある教育を生かして います。「まごころプラ ン」として、小・中学 校9年間を見通し、系 統的・継続的な指導が 行われています。

英語教育では、幼児 期からの一貫した英会 話教育、39人の英語指 導手を活用したオー ル・イン・イングリッ シュの導入、学習時間 を50時間から70時間に 増やすなど、身近な英 語に慣れ親しみ、聞く 力・話す力を高め、実 践的な基礎が養われる よう取り組んでいます。

福祉委員会視察研修 富山県富山市

平成27年8月26日～27日

高齢者が心身ともに健康で生活を楽しめるために

福祉委員会では、平 成27年8月26日～27日 富山県富山市に富山型 デイサービス事業視察 を行いました。

お年寄り、乳幼児、 障害者を一緒に受け入 れ、年齢や障害の有無

福 誰もが にかかわらず、身近な地域でデイサー ビスを受けられる場所、それが「富山型デイサー ビス」です。

地域に住むお年寄り から乳幼児までの幅広 い年齢を受け入れ、高

年齢者、障害者等の区分 を設けない家庭的な雰 囲気のもとで、ケアを 必要とする人たちの在 宅を支援するサービス を提供したいと開設し ました。

民家を改修した小規 模な建物で、対象者を 限定せず、地域の身近 な場所で、既存の縦割 りの福祉にはない柔軟 な新しいサービスが特 徴です。

小規模ゆえに家庭的 な雰囲気の中、利用者 が自然に過ごせること や、個々の状態に合わ せたきめ細かい介護が 受けられる現社会に あった事業として、大 変参考になりました。



小規模ゆえに家庭的 な雰囲気の中、利用者 が自然に過ごせること や、個々の状態に合わ せたきめ細かい介護が 受けられる現社会に あった事業として、大 変参考になりました。

## 産業委員会視察研修 宮城県石巻市・岩手県一関市

平成27年11月4日～5日

### 東日本大震災後の水産業施設の復興状況

東日本大震災から5年が経ちます。

現在も石巻市には、復興協力のために南房総市役所から職員が派遣されています。

石巻市は、津波により、沿岸部はもとより、市街地まで波が押し寄せ、

地域の4割が被災し、死者3178人、

行方不明者422人の犠牲者が出て

しまいました。

今回、視察で訪れた石巻漁港の石



巻魚市場も津波により壊滅的な被害を受けました。

したが、国の復興事業により、建物を7つのゾーンに分けた端から

端まで約880mの巨大な魚市場が平成27年

9月に完成し、セリも行われるようになり、

震災前の状況に回復しました。

海沿いの住宅地は、津波を受けたままの状態の住宅が残されていたり、復興には、まだまだ時間が掛かると感じました。

一関市では、道の駅「げんびけい厳美溪」の視察をしました。

一関の食文化を紹介する餅文化展示室を併設し、近くには、名勝天然記念物「厳美溪」や隣接する一関市博物館などもあり、地元産品を求め、多くの買い物客でにぎわっていました。

## 広報編集特別委員会視察研修 群馬県大泉町

平成27年11月10日～11日

### ゆったりしたレイアウトで見やすい紙面

大泉町は、群馬県の

東南に位置し、大手企業も数社進出しており、外国出身の移住者も多く、人口は増加傾向にある町です。

「広報特別委員会は

7人で構成され、編集

作業では議会活動全般にわたり読みやすい文  
体で、重点を的確かつ簡潔にまとめた、変化に富んだ紙面づくりを心がけている」とのこ

とでした。

その時々に応じて住民の関心が高いと思われる「特集」「企画」ものを掲載し、議員名入りの議案等賛否一覧表を掲載するなど、工夫がされている点も学びました。

人口の16%を占める外国出身者向けに、月1回「GARAPA（ガラッパ）」というポルトガル語の広報を発行して、お知らせ等の周知が図られています。

今回の研修で学んだことを生かし、広く市民の皆様にご覧いただける紙面づくりに取り組んでいきます。



## 視察報告

# 追跡 あの一般質問の行方は

定例会で行われた一般質問について、その後の状況をお知らせするコーナーです。

**問** 通学路の設置状況、設備状況は。今後、通学路をどのようにとらえ、設置、整備していくのか。

(平成23年6月定例会)

**答** 市道は、幅員が狭い道路が多く、また沿線に住宅地等もあり、歩道を整備することは大変厳しい状況です。国道、県道を含め、関係機関と連携をとりながら、通学児童及び地域住民の安全対策を図っていきます。

**その後** 国土交通省へと要望を行っていた、富浦小学校周辺の国道127号の歩道整備工事が、平成26年度に完了しました。

同じく国道127号で狭い久保・坂下トンネルで現在拡幅工事を行っています。

また、富山中学校周辺の市道でも道路改良を実施中であり、その他学童の通行に支障のあるとの要望があり、早急な対応が必要と判断された箇所についても随時対策を実施しています。



富浦小前の国道127号

**問** LED照明の導入実績は。  
(平成23年6月定例会)

**答** 防犯灯21基、道の駅街路灯61基、学校・給食センター電球等108個が実績です。本年度(平成23年度)は防犯灯51基、道の駅街路灯等に20基を予定しています。

**その後** 平成26年度に国の「低炭素価値向上に向けた二酸化炭素排出抑制対策事業補助金」を活用し、市が所有する防犯灯6,049基、観光街路灯1,583基を平成35年度末までのリース契約により、LED化事業を実施しました。

これにより、CO<sub>2</sub>排出量を従来製品比約6割の削減、電気料や修繕料などの維持管理費を年間約3千万円程度の削減効果が見込まれます。



LED街路灯



# こんなまちづくりに期待します

## 文化活動あってこそその豊かな暮らし



こもたさなえ  
古茂田早苗さん  
(白浜地区)

昨年11月、文化協会白浜支部主催の文化祭が開催されました。白浜フローラルホールで開催される最後の町の文化祭です。舞台や展示会場は、たくさんの発表や作品、そしてそれを見る人であふれ、盛大な文化祭になりました。

白浜町では現在、新しいコミュニティセンターを建設中です。現公民館とフローラルホールの機能がその建物1つに統合されます。移設にあたり、市からはピアノの調律などの経費の指摘もありました。

建物を建設するのは建設業者ですが、その建物を地域の活性化に生かすのは私たち市民です。文化協会の会議では、「年配者が囲碁などの趣味で集まることが健康維持につながり、ひいては医療費削減にもつながる」という意見も出されました。

日々の文化的な活動が、人の暮らしを、そして町を市を豊かにし、活力ある地域を創ります。市の財政が苦しいことは理解しますが、南房総市が魅力ある市であり続けるために、文化的な予算を切り捨てるようなことだけは避けていただきたいと、心からお願いいたします。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のまちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。

連絡・投稿先 南房総市富浦町青木 28 番地  
議会広報編集特別委員会

TEL 0470-33-1111 FAX 0470-20-4595

## 「ふるさと」三芳



しらかわ まきこ  
白川 牧子さん  
(三芳地区)

早いもので縁あって来た三芳での暮らしも通算で17年になります。

長い休みに帰省先の神奈川から戻ってくると心底ほっとします。モコモコした緑の山、田んぼに揺れる稲を見ると「ああ帰って来たな。」と感じるのです。

街中で育ってきた私が「田舎暮らし」に惹かれる理由—それは一言で言えば「豊かさ」と「美しさ」です。

そしてその思いは17年間変わることはありませんでした。

この「豊かな暮らし」と「美しい風景」は5年後、10年後どうなっているのだろうと不安に思う時があります。「少子高齢化」＝「不幸」ではないはずです。社会を構成する人数も年齢の割合も生活様式も変わってきているのだから、今までと同じ仕組みでは不具合が出てくるのは当然です。皆がそれぞれ幸せで楽しく暮らしてゆけるような新しい仕組みを考えることが必要な時なのではないでしょうか。

目先のことでなく10年先、20年先、そして100年後の未来を見据えながら、今何が必要か、何をどうしたらよいか、なるべく大勢の人たちで知恵を出し合いながら決め、実際に動き出せばよいと思います。

# 用語の解説



## ◎会議の種類

**Q** 本会議とは、どういふものですか。

**A** 全議員で構成する議会のことで、議場で開催されます。市長から提出された議案の審議や、市議会としての最終意思決定を行います。

**Q** 一般質問とは何ですか。

**A** 議員が市政について聞きたい事柄がある時、一般質問を行います。

**Q** 定例会は何回開かれるのですか。

**A** 条例で年4回、規則で3月・6月・

9月・12月に開催することが決められているのが「定例会」です。

**Q** 常任委員会とは、

**A** 議案をより詳しく審議を行うため、常に設けているのが「常任委員会」です。

南房総市議会では、「総務委員会」「福祉委員会」「産業委員会」の3つがあり、議員は必ず1つの委員会に所属しています。

**Q** 特別委員会とは、

**A** 特定の調査・審査が必要になった場

合は、その都度特別委員会を設置し、調査・審査を行います。南房総市には、予算案を審査する「予算審

査特別委員会」、決算を審査する「決算審査特別委員会」、議会たよりの編集を行う「議会広報編集特別委員会」が設置されています。特別委員会は、調査などが終わると消滅します。



本会議が開かれる議場

## 編集室より

市民の皆様には、例年になく穏やかな陽気の中で新しい年を迎えたことと思います。

南房総市も誕生から10周年を迎えます。

広報編集特別委員会では引き続き、議会活動を正確にわかりやすく編集し、市民に積極的に情報を提供してまいります。

議会だよりに対するご意見やお気づきの点がありましたら議会事務局までお寄せ下さい。

3月定例会は  
**2月23日 (火)**

午前10時から  
予定しています

傍聴手続きは簡単!!  
市役所2階で住所・氏名  
を書くだけです。

